

平成23年行政事業レビューシート

(国土交通省)

事業名	不動産投資市場の健全な発展のための情報基盤の構築経費		担当部局庁	土地・建設産業局		作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度	平成20年度～平成22年度		担当課室	企画課鑑定評価指導室		室長	金子 健	
会計区分	一般会計		施策名	34 不動産市場の整備や土地利用のための条件整備を推進する				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	土地基本法第17条		関係する計画、通知等	・経済財政諮問会議における提言を受けた「業種別生産性向上プログラム」(平成20年5月) ・国土審議会土地政策分科会企画部会報告「土地政策の中長期ビジョン」(平成21年7月)				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	開示情報が少なく世界的にも透明度が低いと評価されている我が国不動産市場において(米国投資・マネジメント会社発行の2008年不動産透明度インデックスで、日本は世界で26位)、不動産情報の整備・提供を通じて不動産情報に関する収集・分析コストを低減し、情報の非対称性を小さくすることで、国民が安心して不動産取引を行うことができるようにする。さらに、不動産市場の透明性を高め、不動産取引・不動産投資の円滑化・活性化に資することを目的とする。							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	収益性が重んじられる最近の不動産市場において、特に開示情報の少ない賃貸不動産の管理に係る収益・費用について、物件の所有者・管理者に対するアンケート調査によりデータを収集し、用途・地域・規模・築年数別に賃貸事業収入・賃貸事業費用・NOI(運営純収益)等の指標を集計・整理し、国土交通省ウェブサイトで公表及び公表データをダウンロード提供する。							
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託等 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算の状況	当初予算	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求	
		補正予算	114	133	69	0	---	
		繰越し等	0	0	0	0	---	
		計	0	0	0	0	---	
	執行額	114	133	69	0	---		
	執行率(%)	98.7%	99.9%	0%				
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	20年度	21年度	22年度	目標値 (年度)	
	・地価情報を提供するホームページへのアクセス件数 ・取引価格情報を提供するホームページへの①アクセス件数、②取引価格情報の提供件数		成果実績	件	3,432万件	3,230万件	---	4,100万件
		達成度	%	---	---	---		
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込	
	---		活動実績 (当初見込み)	集計 標本数	3,224	4,061	---	---
						( --- )	( --- )	
単位当たりコスト	---(円/ )		算出根拠	---				
平成23・24年度予算内訳	費目	23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由				
	---	---	---					
	---	---	---					
	---	---	---					
	---	---	---					
	---	---	---					
	---	---	---					
	計	0	0					

事業所管部局による点検			
	評価	項目	特記事項
目的・状況・予算の	-	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	平成22年度行政事業レビューの結果を踏まえ、利用者ニーズの再検証を行ったところ他の調査において把握調査が実施されたため、新たな国費の使用を見合わせ執行停止としたものである。
	-	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	○	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、使途、費目・	-	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
	-	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	-	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	-	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	-	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	-	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	-	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	-	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	-	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	-	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	<p>【前回の指摘を踏まえた執行上の改善点】 平成22年度行政事業レビューの結果を踏まえた再検証の結果、平成22年度の執行を停止し、事業廃止することとした。</p>		
予算監視・効率化チームの所見			
廃止 ⑧	<p>昨年度の行政事業レビューで廃止。ただし、利用者ニーズの検証等は、内製化し継続する。</p>		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
-			
補記 (過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			

国土交通省  
69百万円

事業の企画・立案、進捗

**資金の流れ**  
(資金の受け  
取り先が何を  
行っているか  
について補足  
する) (単  
位: 百万円)



支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					